

令和7年度第8回定例
松本市教育委員会会議録

松本市教育委員会

令和7年度第8回定例松本市教育委員会会議録

令和7年度第8回定例松本市教育委員会が令和7年11月21日午後3時00分教育委員室に招集された。

令和7年11月21日（金）

議 事 日 程

令和7年11月21日午後3時00分開議

第1 開 会

第2 教育長挨拶

第3 議 事

[議案]

第1号 松本市学校給食センター運営委員会への諮問について【非公開】

第2号 松本市立小学校、中学校施設の開放に係る運用方法の見直しについて【非公開】

[報告]

第1号 令和7年松本市議会第3回臨時会の結果について

第2号 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果概要と考察について

第3号 重要文化財旧松本高等学校本館及び講堂保存活用計画の見直し方針について

[周知]

1 年末年始期間における貸出冊数の変更について

[その他]

〔出席委員〕

教 育 長	曾根原好彦
教育長職務代理者	宮下昌史
教 育 委 員	佐藤佳子
//	春原啓子
//	福澤崇浩

〔出席職員〕

教 育 次 長	赤羽志穂
教 育 監	山名博夫
教 育 政 策 課 長	小西えみ
学 校 給 食 課 長	布山明彦
生涯学習課長 兼	
中央公民館長	廣田圭男
中 央 図 書 館 長	藤森千穂
西部学校給食センター担当係長	井上りか
学 校 教 育 課 係 長	丸山大輔
学校支援室指導主事	水野真二郎
あがたの森文化会館館長	木下 守
学 校 教 育 課 主 査	篠原槙介

〔事務局〕

教育政策課	
教育政策担当係長	伏見宏美
教育政策担当係長	降旗基

«開会宣言» 午後3時00分

曾根原教育長は令和7年度第8回定例松本市教育委員会の開会を宣言した。

教育長 それでは、令和7年度第8回定例松本市教育委員会を開会いたします。

以前お知らせした松本市教育委員会の情報サイトについて、正式にオープンしましたので、順次記事が更新されていくことになると思います。また改めてご紹介しますので、ぜひ感想をいただければと思います。よろしくお願ひいたします。

それでは、令和7年度第7回定例教育委員会の会議録について、あらかじめご覧いただいたと思いますが、承認ということでおろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長 ありがとうございます。

«署名委員の指名»

教育長 本日の会議録署名委員は、佐藤委員、春原委員です。

本日の案件は、議案2件、報告3件、周知1件です。なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項、「教育委員会の会議は公開する。ただし、人事に関する事件その他の事件について、教育長または委員の発議により、出席者の3分の2位以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができる。」との規定に基づき、議案第1号は、市内部における審議、検討に関する情報であり、公開することにより率直な意見交換もしくは意思決定の中立性が損なわれる恐れがあるため、議案第2号は、市長部局との調整が完了していないため、非公開にすることについてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長 では、議案第1号及び第2号は非公開としますので、最後に協議することとします。

＜報告第1号＞ 令和7年松本市議会第3回臨時会の結果について

教育政策課長 説明

教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、報告第1号については承認といたします。

＜報告第2号＞ 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果概要の考察について

教育監、学校支援室指導主事 説明

教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

福澤委員 考察の2番目、「正答率8割以上の児童生徒の伸びる力を一層伸ばすことが十分にできていない」というところと、「授業改善に向けて」で「伸びる力を一層伸ばす授業づくり」と書いていただいているが、具体的に何をどうすればよいという見通しがあるのでしょうか。

学校支援室指導主事 伸びる力が伸びていない状況の要因として、学習の理解が早い児童生徒が待っている時間が多いのではないかということが、1つ大きな要因と考えています。

そこで、この報告書の2ページ目「授業改善に向けて」のメッセージにもあるように、全員同じ課題に取り組むということではなく、それぞれが自分のねらいに応じて難しい問題にも取り組めるように環境を用意するとか、あるいは単元を通じて複線型の構造の授業・単元をつくり、それぞれの子どもが自分で学習を調整できるような授業改善を進めていきたいと思っています。

そのために、この報告書とは別に、学校の先生方向けにもう少し具体的な提言を載せたものを併せて学校に送付する予定であります。

福澤委員 この間行かせてもらった小学校で、最初に問題を解き終わって全問正解した子どもの答えをそこに置いて、ほかの子がその答えを見て丸つけをして、その終わった子はほかの友達に教えてあげたり、自分のほかの勉強をしたりしている姿を見て、こういうことが上位層をさらに伸ばすことにつながるんだなという状況が見られたので、そういうことが各校に波及していくといいと、話を聞いて思いました。

教育長 もし学校に配る別の資料も見たいようであれば、ご覧いただくことはできますよね。

学校支援室指導主事 はい。

宮下委員 以前にお話しましたが、この結果を受けて、学校で本当に授業改善に向けた取組みが具体的に進んでいるか、教育委員会としてつかめているでしょうか。

また、例えば理科の小学校を見ると、長野県は割と理科専科教員が授業することがあって、専門性のある人が授業をしていれば、本来なら魅力的な授業につながっていくはずなのに、それがそうなっていないことを考えると、本当に専門性のある人たちが理科専科をやっているのかどうかは、校長会も含め、授業改善、適材適所などについて検討してもらってもいいのかなと感じました。

学校支援室指導主事 1点目の、各校の授業改善がどれだけ進むかに関しましては、先日の研究会でご指摘をいただきまして、11月の教頭会で伝達をいたしました。来年度の年間行事予定を立てていく中に、ぜひ全国学調分析の校内研修の場を位置づけていただくことをご検討くださいと伝達したところです。

2つ目の点は、今後、校長会等で話す中で大事なご指摘だと思うので、ぜひ伝えていきたいと思います。

春原委員 特に「自己肯定感を高める」というところに焦点を当てていると思うんです。具体的にどのようなことが子どもたちの自己肯定感を高めているのかをきちんと認識した上でいかないと、難しいところがあると思います。

佐藤委員 「国語に関する児童生徒の意識」で、「国語の勉強が好き」とか「国語の授業の内容はよく分かる」という割合が減少しているのがとても気になっています。読解力は国語だけではなくて全ての教科に通じてきますし、読書体験は一生のいろいろなところで影響してくる中で、国語の数値が個人的にはとても気になっています。これは全国的にこういう傾向があるのか、松本市についてこういう傾向なのか、あるいは何か指導の背景にある何かが変わってきた上でこうなのか、何かこれについて考察はありますか。

学校支援室指導主事 全国的にこのような傾向であるかどうかについては、全国学力調査とは別に、経年変化調査という今年度公表されたもので、やはり1回前のときよりも学力が下がっているのではないかという分析が出ております。その詳細について、国語の特に読解に係るものかどうかについては確かではありません。

松本市としましても、学年による変化で若干グラフが動くことはありますが、この3年間で見ると減少傾向ですので、どのような背景によってこうなっているのかは現在分析をしているところでございます。

佐藤委員 一般的には、スマホ等のデジタル機器の普及によって読書機会が減るとか、何か一般的に考えればあるのかなとは思いますが、非常にこの点が気になった

のでご質問させていただきました。

教育長 ほかにございませんか。

では、報告第2号については、承認といたします。ありがとうございました。

＜報告第3号＞ 重要文化財旧松本高等学校本館及び講堂保存活用計画の見直し方針について

生涯学習課長 説明

教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

宮下委員 計画の見直しの方針について特に意見はないのですが、今後の活用について質問させていただきたいと思います。講堂も含めて冷暖房がないということで、思った以上に利用が進んでいないのか、もう少し利用を充実させていきたい思いがあるのかをお聞きしたいのと、私も以前利用しようと思ったところ、冷暖房もない、駐車場の問題が、利用をなかなか広められない原因ではないかなと思ったので、児童センターとの間のスペースをうまく利用ができるのかを含めてお聞きしたいです。

あがたの森文化会館館長 まず、利用状況ですが、耐震対策工事に入る前、平成29年度までは年間10万人を超える利用がありましたが、今はその半分ぐらいの人数にとどまり、6万人弱になりました。耐震工事をしているときは利用できる部屋が限られたので3万人台まで下がっていたのですが、全部を使えるようにして、6割弱ぐらいまで戻ってきたというのが現状です。

なぜここまでしか戻らないかということを考えたときに、やはり一番大きいのは、気候が大きく変わり、夏がものすごく暑くなつたことがあると思います。朝に電話がかかってきて「今日は暑いからやめます」というケースが冗談ではなくたくさんありますので、そういうことは1つの大きな要因として考えられます。利用者の計画どおりの生涯学習を進めるのに障害になつていると思うので、冷房の整備は早くやらなければいけないですし、それによってある程度回復をしてくるのかなと思っています。

また、1つの利用団体の人数が減つてきているのを感じます。生涯学習の活動をする人口が相対的に減つてきているという感じがします。

駐車場につきましては、あがたの森文化会館はほかの施設と比べると駐車場

があるだけ、利用をしたいという人が多いです。登録団体のうち6割ぐらいが音楽関係の団体なのですが、駐車場があるのは便利だということで利用していくたどくことが多いと思います。

委員のおっしゃった北側の部分については、大きなイベントをするときは、そこを臨時的に駐車場として使うこともあります、お子さんのスポーツ等で使う公園でもありますので、特別大きなイベントがなければ、現状それほど駐車場のことを考えなければいけない段階ではないと思っております。

春原委員 この危険木伐採の写真では、木をコンクリートで囲ってあるような形ですが、ここは駐車場として使用しているのですか。

あがたの森文化会館館長 駐車場として活用しています。真ん中の1本はかなり樹勢が衰えていて、周りの木と枝が接触するぐらい間隔が適正ではありません。そういう木を間引いていけば、駐車場も使いやすい形になると思っています。あの駐車場は線がないので、停められるだけ停めてくださいという形ですが、皆さんマナーを守って、誰も出られなくなるように停める人はいません。

春原委員 昨日そのスペースに駐車させてもらいましたが、木の周りをコンクリートで固めてあって駐車するには気を遣うところです。

あがたの森文化会館館長 一番狭く見えるところでも、実は乗用車は普通に入れます。この写真は西側南を正面から見ている写真ですが、ご覧になって分かるように2列あり、建物にすごく近い木があります。こういう木が雪で枝が折れて落ちると建物を損傷する恐れがありますし、枝が伸ばせないと木は弱るので、健全に木が成長できるようにと考えています。

教育長 ほかによろしいでしょうか。

それでは、報告第3号については承認といたします。ありがとうございました。

<周知事項1> 年末年始期間における貸出冊数の変更について

中央図書館長 説明

教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

春原委員 通常、本の貸出しは何週間借りられるのでしょうか。

中央図書館長 通常は2週間でお返しいただいて、ほかの方の予約が入っていない場合は、1回だけもう2週間延ばせます。

年末年始の期間だけ、少し返却期限を延ばしています。

春原委員 年間を通して2週間というのが妥当かどうかという点についてはどうですか。中には3週間ぐらいあるといいなという方もいると思うのですが。そういうわけにはいかない事情もあるかと思いますが。

中央図書館長 確かに2週間はあっという間に来しますので、いつの間にかもう返却期限過ぎていることはあると思いますが、テレビで取り上げられたりすると予約がどうしても入ったり、季節によってテーマごとの展示もさせていただいているのですが、その展示も借りられてしまうと展示の棚に本がなくなる状態になるので、3週間に延びると、通常は大体1か月ぐらい展示をするんですが、その間に戻ってくる本がなくて展示できる本が少なくなる。それだけほかの方の利用の機会が減るということはあるのかなと思います。

春原委員 個人的なことですが、例えば新刊書について予約で5～6人待ちとします。2週間刻みでいくと実際に3～4か月待ち、ようやく手元に届いても2週間で返却期限となると、本の種類によっては、延長適用できずに返却となると少々きついですね。そのあたりも検討して頂けるとありがとうございます。

中央図書館長 ご予約が100件を超えるようなベストセラーの本は予約が多いため、7件ついたら1冊買い足す形にはしていますが、どうしてもお待たせしてしまうことになってしまい申し訳ありません。

春原委員 いえいえ、すみません。ありがとうございました。

佐藤委員 他市町村だと、障がいのある方など、ある条件の下で冊数が増やされたり期間が長かったりということがあると思うのですが、これから高齢化する中で、なかなか2週間に1回というのが難しい、それが楽しみだという方もいらっしゃるかもしれません。そのような場合の対応はなかなか難しいと思いますが、松本市の場合は何かありますでしょうか。

中央図書館長 障がいのある方や、ご高齢で図書館への来館が難しい方に対しては、宅配で本を貸し出すサービスを行っており、1か月間お借りいただけるようになっています。ただ、一般の方の予約が多い本とから合うこともありますので、一般的の市民の方へ貸し出すものと、そういった長期で貸し出すものと、在庫を別にさせていただいていて取扱いをしています。

佐藤委員 細やかな気配りで対応されていることを、改めて知ることができました。あ

りがとうございました。

教育長 ほかによろしいでしょうか。

ありがとうございました。

その他これまでの案件に関連して、何かありますでしょうか。

では、この後、会議は非公開となります。

<議案第1号> 松本市学校給食センター運営委員会への諮問について【非公開】

非公開案件につき内容省略

⇒ 承認

<議案第2号> 松本市立小学校、中学校施設の開放に係る運用方法の見直しについて

【非公開】

非公開案件につき内容省略

⇒ 承認

«閉会宣言»

曾根原教育長は、令和7年度第8回松本市教育委員会を閉じる旨宣言した。

<午後4時08分閉会>

会議録調製職員

教育政策課教育政策担当係長

伏見 宏美

会議録署名委員

佐藤 佳子

春原 啓子